

地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化における各種 ID の管理方針 新旧対照表

改定案【第 1.2 版】	現行【第 1.1 版】																		
<div>1. 業務 ID</div> <div>(略)</div> <div>表 1 業務 ID 一覧</div> <table><tr><th>業務 ID</th><th>業務機能名</th></tr><tr><td>(略)</td><td>(略)</td></tr><tr><td>038</td><td>人口動態調査</td></tr><tr><td>039</td><td>火葬等許可</td></tr></table>	業務 ID	業務機能名	(略)	(略)	038	人口動態調査	039	火葬等許可	<div>1. 業務 ID</div> <div>(略)</div> <div>【表 1】</div> <table><tr><th>業務 ID</th><th>業務機能名</th></tr><tr><td>(略)</td><td>(略)</td></tr></table>	業務 ID	業務機能名	(略)	(略)						
業務 ID	業務機能名																		
(略)	(略)																		
038	人口動態調査																		
039	火葬等許可																		
業務 ID	業務機能名																		
(略)	(略)																		
<div>2. 標準仕様書 ID</div> <div>(略)</div> <div>表 2 標準仕様書コード一覧</div> <table><tr><th>標準仕様書コード</th><th>標準仕様書名</th><th>標準仕様書で規定する業務 ID</th></tr><tr><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td></tr><tr><td>022</td><td>人口動態調査</td><td>038</td></tr><tr><td>023</td><td>火葬等許可</td><td>039</td></tr></table>	標準仕様書コード	標準仕様書名	標準仕様書で規定する業務 ID	(略)	(略)	(略)	022	人口動態調査	038	023	火葬等許可	039	<div>2. 標準仕様書 ID</div> <div>(略)</div> <div>【表 2】</div> <table><tr><th>標準仕様書コード</th><th>標準仕様書名</th><th>標準仕様書で規定する業務 ID</th></tr><tr><td>(略)</td><td>(略)</td><td>(略)</td></tr></table>	標準仕様書コード	標準仕様書名	標準仕様書で規定する業務 ID	(略)	(略)	(略)
標準仕様書コード	標準仕様書名	標準仕様書で規定する業務 ID																	
(略)	(略)	(略)																	
022	人口動態調査	038																	
023	火葬等許可	039																	
標準仕様書コード	標準仕様書名	標準仕様書で規定する業務 ID																	
(略)	(略)	(略)																	
<div>3. 機能 ID</div>	<div>3. 機能 ID</div>																		

改定案【第 1.2 版】				現行【第 1.1 版】			
(略)				(略)			
(2) ID の振り方				(2) ID の振り方			
○ 機能 ID は、3 桁の業務 ID 及び 4 桁の機能コードを合わせた、合計 7 桁の ID とする。				○ 機能 ID は、3 桁の業務 ID 及び 4 桁の機能コードを合わせた、合計 7 桁の ID とする。			
○ 機能コードは、重複なく、かつ、飛び番がないように付番する。				○ 機能コードは、重複なく、かつ、飛び番がないように付番する。			
○ 一度、付与した機能 ID は変更しない。				○ 一度、付与した機能 ID は変更しない。			
○ <u>機能の分割・削除・修正をする場合には、表 3 機能 ID の運用ルールに準ずる。</u>				○ <u>機能の削除（分割を含む。）をする場合には、当該機能の機能 ID は欠番とする。</u>			
○ 機能を新たに追加する場合には、付与済みの機能 ID の末番の次の番号から順に、新たな機能 ID を付与する。				○ 機能を新たに追加する場合には、付与済みの機能 ID の末番の次の番号から順に、新たな機能 ID を付与する。			
表 3 機能 ID の運用ルール							
項目	種別	例	機能 ID の運用				
機能要件	削除	機能要件を全て削除	元の機能 ID を欠番とする				
	分割	機能要件の分割	元の機能 ID を欠番とする (1 つの要件を 2 つに分割する場合、機能 ID を 2 つ新規付番する)				
	新規追加	新しい機能要件の追加	新規付番				

改定案【第 1.2 版】				現行【第 1.1 版】
	<u>修正</u>	<u>一部追加</u> <u>一部削除</u>	<u>元の機能 ID を欠番とする</u> <u>修正を行った機能要件に</u> <u>機能 ID を新規付番する</u>	
	<u>訂正</u>	<u>あきらかな誤記の訂正</u> <u>(例：当該昨日→当該</u> <u>機能)</u> <u>データ要件・連携要件</u> <u>との管理項目不整合に</u> <u>伴う訂正</u>	<u>機能 ID をそのまま利用</u> <u>し、訂正する</u>	
<u>実装類</u> <u>型</u>	<u>修正</u>	<u>実装必須機能から標準</u> <u>オプション機能に修正</u>	<u>機能 ID をそのまま利用</u> <u>し、修正する</u>	
<u>要件の</u> <u>考え</u> <u>方・理</u> <u>由、備</u> <u>考欄</u>	<u>補記</u>	<u>機能要件の考え方等の</u> <u>みを加除</u>	<u>機能 ID をそのまま利用</u> <u>し、訂正する</u>	
4. から 7. まで (略)				4. から 7. まで (略)